

風水害に備えよう!

いざ、風水害が迫ったとき、避難をするべきかどうか迷ったことはありませんか？命を守るためには、適切な避難行動を取ることが重要です。大雨や台風などは予測ができるので、事前に情報収集を行い、正しい対応を知って、いざというときに行動できるようにしましょう。

問合せ 区役所危機管理・地域防災担当
(☎045-847-8315 ☎045-841-7030)

ポイント1 自宅周辺などの危険箇所や避難場所を知ろう

ハザードマップで、自宅周辺などの危険な箇所を確認しましょう。
自宅等が洪水浸水想定区域や土砂災害警戒区域に入っている場合、避難の対象となる可能性があります。

港南区 ハザードマップ 検索

近隣の避難場所は
どこか確認しておきましょう。

港南区 大雨 避難場所 検索

防災情報ポータルで開設
している避難場所を確認
しましょう。

ポイント2 避難のタイミングを知ろう

市や報道機関が発信する防災情報では、5段階の警戒レベルを表示しています。
災害が想定されている区域等では、警戒レベル3または4になったら避難を開始してください。
それ以外の区域でも、周囲の状況に十分警戒して、必要に応じて避難行動を取ってください。

降雨・大雨注意報
警戒レベル1・2

大雨警報
警戒レベル3

土砂災害警戒情報
警戒レベル4

記録的短時間大雨情報
警戒レベル5

大雨特別警報
警戒レベル5

災害への心構えを高める
ハザードマップなどを活用して、あらかじめ自宅周辺の危険な場所などを確認。

避難準備・高齢者等避難開始
高齢者、子ども、障害のある人、病気の人も、避難に時間を要する人は、避難行動を開始してください。

避難勧告
安全な場所へ避難を開始してください。

避難指示(緊急)
まだ避難行動を取っていない人は、直ちに避難を開始してください。

災害発生情報
すでに災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動を取りましょう。

ポイント3 避難するための準備を知ろう

避難するときの持ち物
家族構成などを踏まえて、一昼夜過ごすために必要なものを準備しましょう。

持ち物の例
●食料 ●常備薬
●飲料水 ●めがね
●懐中電灯 ●マスク
●タオル・毛布

緊急速報メール 登録不要
生命に関わる緊急性の高い情報を、特定のエリアの携帯電話宛てに、各携帯事業者が一斉に配信するメール

市ウェブページ
防災情報を集約しています。

横浜市 防災情報 検索

横浜市防災情報Eメール
空メールを送信し、事前に登録しておく情報が届きます。

Yahoo! 防災速報アプリ
市の防災緊急情報が配信されます。

3つのポイントを押さえて、家庭でマイ・タイムラインを作成してみましょう

マイ・タイムライン 家族構成や地域の状況に合わせて、時系列で整理した自分自身の避難行動計画

横浜市 マイタイムライン 検索

シェアサイクル 始めてみませんか?

利用料金 30分 160円～

シェアサイクルは、各所にあるポート(専用の貸し出し・返却場所)で、電動アシスト自転車を借りられるサービスです。
同じサービスのポートであれば、区内に限らず、どこにでも返却することができます。
買い物、レジャーや通勤・通学など、ライフスタイルに合わせた使い方で、行動範囲が広がり、暮らしの中の「楽しい」「快適」が増えるかも。ぜひ利用してみてください!

会員登録
アプリをダウンロードして会員登録

検索・予約
乗りたい場所の近くのポートを探して予約

借りる・返す
最後は施錠して返却ボタンを押すだけ

専用アプリはこちら

区役所にもポートがあります!
区内には28か所(2025年4月末時点)のポートがあり、今後も増設予定です

問合せ 区役所まちづくり調整担当(☎045-847-8319 ☎045-846-2483)

市の地域交通施策については4ページに掲載しています